

# 地産地消推進サポーター通信 令和4年1月号

発行予定：月1回程度（毎月20日頃）  
サポーターの皆様からの情報もお待ちしております。  
連絡先：鹿児島県農政部農政課企画調整係  
電話：099-286-3194 メール：syokuiku-tisan@pref.kagoshima.lg.jp

## かごしまの「食」を使ったメニューを公開！ クックパッド「鹿児島県のキッチン」



毎日の料理を楽しみにする **cookpad** 340万 レシピ

料理名・食材名 レシピ検索

栗の皮むき スイートポテト さつまいも 栗 サツマイモご飯

「濃い」に恋。  
かごしまブランド

鹿児島県 のキッチン 公開機能 フォローする

黒豚、黒牛、さつまいも、お茶、マンゴーなど魅力ある「本物の素材」があふれる鹿児島県は、南北600キロメートルにわたる県土に、多様な農林水産物が生産されています。このキッチンでは、安心・安全な「かごしまブランド」の食材を使った料理のレシピなど、鹿児島県の食の魅力をお届けします。  
「かごしまの食ウェブサイト」→ <http://kagoshima-shoku.com/>

340万品を超えるユーザー投稿レシピを主にした大手レシピ検索サイトである「クックパッド」内に県公式ページ「鹿児島県のキッチン」を開設しています。かごしまの郷土料理や旬の農畜産物等を使ったレシピを紹介しています。是非ご覧ください！

URL: <https://cookpad.com/kitchen/12690091>



また、**皆さんが作ったレシピも募集しています！** 県産農畜産物等を使ったオススメのレシピがありましたら、御連絡ください。

かごしまブランド産品をはじめとした県産農畜産物等を使ったレシピを紹介



そばまめとさつまいものペペロンチーノ

がね、豚骨など、かごしまの郷土料理を紹介



からいもねったぼ

### こちらもチェック！

かごしまブランド産品をはじめとした県産農畜産物等に関する情報を掲載している「**かごしまの食ウェブサイト**」でも、郷土料理や県産農畜産物等を活用したレシピを公開しています。あわせてご覧ください！



かごしまの食ウェブサイト  
<https://www.kagoshima-shoku.com/>



【担当課、連絡先】  
農政課かごしまの食ブランド推進室  
TEL: 099-286-3179  
FAX: 099-286-5587  
Mail: [brand@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:brand@pref.kagoshima.lg.jp)

# 地産地消推進サポーター通信 令和4年1月号

発行予定：月1回程度（毎月20日頃）  
 サポーターの皆様からの情報もお待ちしております。  
 連絡先：鹿児島県農政課農政企画調整係  
 電話：099-286-3194 メール：syokuiku-tisan@pref.kagoshima.lg.jp

**安心・安全にこだわって生産しています！  
 （かごしまの農林水産物認証制度）**

## かごしまの農林水産物認証制度（K-GAP）とは？

安心・安全を考えて県が定めた生産、出荷、管理体制に関する基準に沿って、生産者が行う生産工程管理（GAP）の取組を、第三者機関が審査・認証する制度です。

※ GAP…Good（良い）Agricultural（農業の）Practice（やり方）の頭文字を取って、GAP（ギャップ）と言います。KはKagoshima（鹿児島）のKです。



## K-GAP認証マーク

認証を取得した生産者は、認証マークを出荷物に表示することができます。  
 お買い物の際はぜひ、認証マークを目印に認証品をお買い求めください！

マークはここに！

ほかにも  
 いろいろな  
 品目  
 があります！！



## 【認証状況】

令和3年12月現在、野菜、果樹、米、茶、鶏卵、たけのこ、きのこ、クルマエビ、カンパチなど64品目264団体・個人で309件が認証され、約7,700戸の生産者が取り組んでいます。

担当課：農政課かごしまの食ブランド推進室

「みんなで食育推進フォーラム2022」がzoom配信にて開催されます。興味のある方は是非ご参加ください。

詳細は、農林水産省のHPを確認してください。

<https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/network/attach/pdf/index-4.pdf>

令和3年度食育活動の全国展開委託事業（全国食育推進ネットワークの運営）

事前登録制  
 参加費  
 無料

## みんなで食育推進フォーラム2022

# 新たな日常や持続可能な 観点から食育を考えよう

令和3年度から取組が始まった「第4次食育推進基本計画」では、国民の健全な食生活の実現と、環境や食文化を意識した持続可能な社会の実現のために、SDGsの考え方を踏まえながら、多様な関係者が相互の理解を深め、連携・協働し、国民運動として食育を推進することを目的としています。基本的な方針として打ち出している3つの重点事項の中でも、**持続可能な食を支える食育の推進（社会・環境・文化の視点）**が挙げられており、SDGsと食育は、食育活動を進める上で重要となっています。本フォーラムでは、「SDGsと食育」について、専門家による講演と各分野の実践者によるパネルディスカッションを行います。皆さまのさらなる取組のきっかけとして活用していただきたいと思います。

- 開催日時 令和4年2月21日(月) 14:00開演、16:00終了
- 開催場所 アットビジネスセンター-渋谷東口駅前503号室
- 主催 農林水産省全国食育推進ネットワーク
- 対象 食育の取組を実施している自治体、企業、団体の経営者、食育担当者、個人（生産者、食品関連事業者、食育活用企業、学術機関、省庁・自治体、各種団体の経営者、食育関係者など）
- 参加方法 ZOOM配信  
お申込みいただいた方へシステムへの招待メールをお送りします。
- 定員 500名（先着順）
- 申込方法 下記（専用フォーム）よりお申込みください。お問い合わせ先へのメールでも可
- 締切 令和4年2月14日(月)

オープニング 14:00～14:10	開会 挨拶（農林水産省）
第1部 講演（60分） 14:10～15:10	テーマ：SDGsと食育 ～第4次食育推進基本計画を見据えた新しい時代の食育とは～ 講師：上岡 美保氏（東京農業大学 助学員）
休憩（5分） 15:10～15:15	
第2部 パネル ディスカッション （40分） 15:15～15:55	テーマ：これからの食育を考える ～新しい生活における食育への取組～ パネラー（登壇順・氏名順） ●学識経験者 上岡 美保氏（東京農業大学 助学員） ●行政関係者 土井 しのぶ氏（東京都農林水産部政策課長） ●生産者 山口 成美氏（おおむら農ファームシステムズ（有）システム 代表） ●企業・団体 市原 るり子氏（コブデリ生活情報研究会） ファシリテーター 田中 華雄（ブランド調査研究所 代表取締役）
15:55～16:00	閉会

お申込み <https://on.la/18XXUc1> ▶▶▶

【お問合せ】株式会社ブランド総合研究所（東京都港区虎ノ門1-8-5） 担当：杉山（すぎやま）  
 ☎ 03-3539-3011 ✉ shokuiku@tiiki.jp  
 【事業担当課】農林水産省消費・安全局消費者行政・食育課 ☎ 03-3502-5723 担当：鶴岡（つるおか）